

# 「これからの住まい～高齢化への対応～」第1回開催報告書

## 概要

第1回テーマ：安心できる終の住まいを考える

～あなたは老後、誰とどこで過ごしたいですか～

開催日：平成19年8月25日(土)10時00分～11時30分

会場：もみじ台管理センター大会議室

講師：岩見太市氏(NPO法人シーズネット代表)

主催：財団法人札幌市住宅管理公社

特定非営利活動法人さっぽろ住まいの  
プラットフォーム(SSPF)

参加人数：48名



8月25日(土)に「安心できる終の住まいを考える」のテーマでセミナーを開催しました。このセミナーは全市平均と比較して10%以上も高齢化率が高く、高齢化・住宅の耐震化への対応が求められているもみじ台地区の住民の方を対象に札幌市住宅管理公社と共催で開催される「これからの住まい - 高齢化への対応(全3回)」の第1回目です。

セミナーでは、まず、進行役の(財)札幌市住宅管理公社の白鳥健志保全部長よりご挨拶と、(財)札幌市住宅管理公社の仕事内容のご説明や、SSPFの紹介、セミナーの講師である岩見太市氏のご紹介を頂いたのち、岩見氏より今回のテーマについて講義を行いました。

- ・ 高齢化の急な上り坂を向かえ、高齢者の単身世帯が急激に増加している現状。
- ・ 一人暮らしになった方の孤独感、家族形態の変化や高齢化により、住まい方も変化してきていること。
- ・ 多様な住まいの形態、コミュニケーションの大切さ。

などについてのお話は、豊富なシーズネットの活動経験も交え、参加者とのやりとりもあり、終始なごやかに、笑いもあり、およそ1時間20分、時間を感じさせない講演でした。

最後に、白鳥部長挨拶のあと、SSPFの山本理事長より、当法人の相談事業やセミナー等の活動内容をお話しし、相談窓口への呼びかけとアンケートについて、次回のセミナー開催についてご案内をしてセミナーの締めくくりと致しました。

アンケートの結果によると「期待通り」、もしくは「期待以上のセミナーだった」とご回答された方は回答者の約97%と非常に高い評価を頂きました。

次回の開催は9月15日。テーマは「高齢期を安心、安全に暮らすためのリフォーム」です。